## エア・ウォーター北海道 ふるさと応援Hプログラム

# 2024年度 応募申請書(記載例)

### (1)応募者情報

市町村名			市町村長名	フリガナ 氏 名	ホッカイ イチロウ 北海 一郎	
	フリガナ	ウミヤマ タロ	ウミヤマ タロウ			主査
担当者	氏 名	海山太	郎		所属部署	○○課
担当目	Email	aaaaa-bbb@co.jp			電話番号	0123-34-5678
	住 所	〒000-0000	00郡00	)町〇〇番地	=	

### (2)自治体情報

・市町村概要:町の紹介、主要産業、特徴など(300文字以内)

文字数 290

本町は、〇〇管内東部に位置し、まちの周囲は国有林や〇〇演習林の森林に囲われ、おおむね山岳が多い地勢で盆地のため、夏は高温多湿で冬は寒冷多雪、通年の寒暖差と昼夜の気温差が大きいです。主要産業は農業で、「〇〇」や「〇〇」などに代表される特産物も数多く、〇〇ブランドとして高い評価を得ています。

また、「○○」の生産は全国的な知名度も高く、栽培面積は令和5年度で▲▲haを特超え、作付面積・生産量共に日本一の産地です。他には、日本最大級の○○などを中心に魅力的な観光地を形成しており、年間を通して多くの観光客が訪れ、町内関係者が一体となって資源を活かした活力ある町づくりを進めています。

·人口·世帯数推移:各年度3月末時点/半角

		世帯数				
	0~14歳	15~64歳	65歳以上	合計	巴市奴	
2003年度	219	1,354	670	2,243	942	
2013年度	193	972	609	1,774	847	
2023年度	122	753	545	1,420	719	

・2023年度の本プログラムに応募しましたか

応募して、採択されなかった

### (3)応募申請内容

2025年度に実施する事業内容 の事業費を記載してください。

事業が複数年度にまたがる場合、

その事業年度と総事業金額を記

具体的な計画など、申請時点で

わかる範囲で記載してください。

事業体系図や、事業の内訳、

事業説明図・写真など、当欄に

記載できない場合は、補足資料

として添付してください。

載してください。

①事業名(25文字以内) 〇〇の循環活用における〇〇開発事業

文字数 17

※ □ 追加事業で応募される場合はチェックしてください(公募要項3. 応募条件(2)参照)

②事業内容 (事業費と具体的な計画。寄付金の使途は④に記載)

単位:万円

O 1 7K1 1H	(	- 2 O D I M 0 - 2 I	3 m -> 1/2/2-10·	J. CDC +N/		1 1 . 7 . 7 . 7
事業分類	農業	2025年月	度事業費	1,100 万円	希望寄付額	1,000 万円
※複数年	度にまたがる事	業の場合	事業年度	2025~2026年度	総事業費	1,800 万円

·事業内容詳細(600文字以内)

文字数 5

本事業は、□□町の特産品である○○を食品に加工時にでる屑を活用できないか事業化に向けて開発するものであります。この屑は 年間約 ▲ ▲ t を産業廃棄物として処理しておりますが、この屑には ■ が大量に含まれていることがわかったため、これを資源として有効に活用し、農家の収益改善に繋げ、持続可能な農業を目指すものです。この ■ ■は、人が摂取すると ▲ ▲ の効能が期待できる成分であることや ● と混合することで新素材ができるとの論文もあることから、社会実装に向けて地域の人達と開発を行うものです。
① ▲ ▲ の効能の検証: ○○高校と、この屑を使って人が安心して食することができる食品の開発を行います。成分の分析や食品開発だけではなく、ターゲット層の設定や価格帯等のマーケティングまで行います。(開発は○○高校、マーケティングは小樽商科大学)○○高校は地元の食材を使った食品を開発し地域の活性化に繋げるをテーマしているため連携します。(2024年度上期に成分分析と試作品の完成、下期の前半に商品化、後半に販売テストを行います))

②新素材の開発:地元企業の◆◆社に開発を委託し開発を進めます。同社の本業は建築会社でありますが、▲▲の研究に以前から興味があり、ぜひ開発したいとの申し出があったことから依頼します。開発ができれば、雪道の○○といった課題が解決し、今使用している砂と入れ替えることで健康被害低減に繋がります。

③応募いただいた事業は、「企業版ふるさと納税」に該当する事業ですか?

企業版ふるさと納税(認定済み)

科目区分の指定ありません。 内訳(内容)に合った言葉を 記載してください。

④寄付金の使途(寄付金の使い道を記載してください)

伊奇的並の関係(奇的並の使い道を記載してNECい)						
科目 -	内訳(内容)	金額				
廃棄物処理費	廃棄物分類処理に係わる工場使用料【◇◇工業内施設使用料】	350				
開発・研究費 (委託)	新素材の開発に携わる研究費【◆◆社△委託】	250				
人件費 (委託)	○○高校に置く研究会の運営と進行役、コーディネート費【小樽商科大学へ委託】	200				
器具購入	新商品製造に必要な機器(〇〇、〇〇)の購入	150				
販売·促進費	新商品の販売など【〇〇商店】、チラシ・ポスター・SNS運用など	100				
その他	事務局備品など	50				
合計(合計金額も記載してください)						

- ※委託費がある場合は、その内訳も記載してください
- ※科目は金額の多い順に記載していただき、欄が不足した場合はその他にまとめてください
- ※本事業を推進する為の委託先・提携先がある場合は記載してください

⑤前提となっている社会課題とその背景、経緯など(300文字以内)

文字数 245

□□町は○○の作付け面積が日本一の町です。このように○○の町である□□町ですが、○○の製造や加工の際に排出される■■や○○の有効活用の方法に課題を抱えています。□□町全体では、年間でおよそ▲▲tの■■などが排出されています。

また、原料の生産が主であるため、全国規模で見ると□□町の知名度は高くないことも課題のひとつです。さらに、町内の人口減少が年々進み、基幹産業である農業従事者の減少も余儀なくされ、このままでは農地の存続はおろか、町立高校や町の維持も難しくなって来ていることが現状です。

⑥本事業実行後に期待される効果はどんなことがありますか(200文字以内)

文字数 200

廃棄物を活用することで、環境の負荷の軽減になることはもちろん、外部技術と共同開発を行い、販売網を構築することで、地元産業の発展や町の税収確保、ひいては、□□町の知名度向上に繋げる効果があります。

それには、□□町の基幹作物である○○を起点とし、都市圏のスタートアップ企業等と連携することで、生産者や○○高校の生徒・町・企業など様々な人が関わる事業となり、人材の交流促進や移住者の増加が期待できます。

#### (4)その他

①全体を通して特に強調したいアピールポイント(200文字以内)【任意】

文字数 2

北海道は生産力に長け、農作物をはじめとする原料供給の場です。□□町もその最たる例でありますが、「廃棄されるものを価値に変える」をテーマに、新たな技術を融合させ生まれ変わり、町外でも利益を獲得する、新素材にも負けない強い地域を作ります。 また地域が生き残るためには外部企業との連携が不可欠です。

これら一連の活動を町をあげて取組み横展開させ、□□町が未利用資源活用のモデルケースになることを目指します。

②その他: エア・ウォーターへの要望などもあれば記載してください(200文字以内)【任意】

文字数 10

・複数の市町村で応募できる事業の寄付額を、連携する市町村数によって金額が変わる仕組みにしてほしいです(例:1市町村 = 300万円とか)

・過去に採択された事業を詳しく知りたいので、ホームページなどで公開してほしいです。

※必要に応じて、詳細の資料も一緒に送付してください。

※提出期限を過ぎた場合は、受付できません(提出期限:2024年9月30日13:00)

※提出先:エア・ウォーター北海道株式会社 事業企画部 地域応援室 maii:info-hprogram@awi.co.jp

合計金額は、2025年度の事業 費と一致するよう記載してください。